

## 6月議会提出議案

- 1.東京都が管理する都市公園を三郷側に設置する件
- 2.新和小学校基礎杭の契約金額の減額に関する件
- 3.調整区域の用途変更を5年を10年に改める件
- 4.一般会計、下水道会計補正予算、他

6月定例議会が1日-14日まで開催されました。15議案他提出されました。

東京都が三郷市域内に水元公園を整備する関係の議案が提案されました。東京都との境については、今日まで様々な経緯がありますが、陸上部分については境界

が確定していると言う事です。しかし、小合溜については見解が異なっていると言う事です。三郷市の主張は水面の中心線を主張、東京都は三郷側の水辺まで主張しており、この部分については未解決のままと言う事です。今回の整備は三郷市民も水元公園をより利用しやすくなると言う事で、提案に対して全会一致で可決されました。又、新和小学校の基礎杭が当初の見積もりより少なかったと言う事で契約金額が減額されました。設計図通りの本数と言う事でありましたが、都市整備公園の見積もりが多かったと言う事です。新和小学校関係の資金については全て公団負担と成っています。その他に、一般会計、下水道会計の補正予算の議案でした。

## たった11名の新入生 瑞沼小学校

## 学校選択制実施

今年から始まった小中学校の学校選択制は、小学校では107名、中学校では149名の児童生徒が、従来の学校区を変え他の学校区へ希望編入されました。小学校では新設校に行きたい、学校区の関係で近い学校を選べなかった事が出来るように成った事も、又、学校設備等の理由で選択された事もあったと思います。中学校では、学力を重視、クラブ活動が充実している、又、校内の環境を考え選択したと言う事もあったと思います。

## 瑞沼小学校はさつき小学校へ統合決まる

そんな中で、新入生がたったの11人という小学校が出現してしまいました。かねてから瑞沼小学校は少人数校で経年の児童数予測でも平成18年度では162名と予想されていました。それが本年度、全校生徒152名の少人数学校と成ってしまったのです。子供の教育環境を考えると早々に統廃合を考えなければ成らない状況と成ったのです。私は、昨年6月議会に於いて、具体的に瑞沼小学校とさつき小学校の統廃合を提案しました。



瑞沼小学校

当時は、色々苦言を呈された方もおりました。しかし、状況が変わりました。関係者に対する具体的な話し合いも6月13日に開催され、理解を得られたと聞いています。新たな環境でより教育効果のあがる事を期待したいと思います。

## 学校選択制実施結果一覧表

| 校名   | 学区内入学 | 学区外入学 | 合計  | 校名   | 学区内入学 | 学区外入学 | 合計   | 校名   | 学区内入学 | 学区外入学 | 合計   |
|------|-------|-------|-----|------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|
| 早稲田小 | 96    | 4     | 100 | 彦糸小  | 41    | 0     | 41   | 南中   | 161   | 38    | 199  |
| 八木郷小 | 27    | 0     | 27  | 前谷小  | 53    | 4     | 57   | 北中   | 138   | 9     | 145  |
| 戸ヶ崎小 | 69    | 5     | 74  | 北郷小  | 21    | 1     | 22   | 栄中   | 112   | 6     | 118  |
| 彦成小  | 91    | 0     | 91  | 高洲東小 | 63    | 7     | 70   | 彦成中  | 49    | 6     | 55   |
| 高洲小  | 48    | 1     | 49  | 彦郷小  | 81    | 21    | 102  | 彦糸中  | 151   | 6     | 157  |
| 吹上小  | 38    | 1     | 39  | 丹後小  | 55    | 12    | 67   | 前川中  | 79    | 13    | 92   |
| 桜小   | 40    | 9     | 49  | 瑞沼小  | 10    | 1     | 11   | 早稲田中 | 237   | 11    | 248  |
| 鷹野小  | 51    | 6     | 57  | 前間小  | 51    | 1     | 52   | 瑞穂中  | 139   | 60    | 199  |
| 新和小  | 83    | 16    | 99  | さつき小 | 27    | 5     | 32   | 合計   | 1064  | 149   | 1213 |
| 幸房小  | 36    | 1     | 37  | 後谷小  | 46    | 6     | 52   |      |       |       |      |
| 立花小  | 42    | 6     | 48  | 合計   | 1069  | 107   | 1176 |      |       |       |      |

**1. 景観法が成立したが三郷市として景観条例を制定する考えは。これからの街作りの基本は質の高い景観ではないか**

三郷市は江戸川、中川、放水路等の広大な水辺空間があり、この空間を最大限に利用した景観形成の創出や、早稲田団地やさつき平など個性豊かな景観の特徴を活かしながら景観形成に努めている。しかし、近年、市民の間にも潤いや、安らぎを求める動きがある。景観形成にもより良好な景観の要望が高まっている事は認識している。条例制定については、景観法の動向を見ながら検討を進めていきたいと考えている。



戸田ボート場付近 水辺景観

**2. 河川整備をフル整備から自然堤防を残す整備に転換し、数年で主要河川の全線整備を、年75%の整備では20~30年もかかってしまう(下第二大場川の整備状況)**

自然堤防による改修は国の補助基準に合致するのか、河川の機能を保持出来るのかその他課題も多くあると思われるので、今後の整備手法として研究させて欲しい。



下、上第二大場川は市の中心河川

**半田運動公園を処分し、河川整備の原資に又、下水処理場上部デッキに本格的スポーツ施設を建設してはどうか**

不要な資産の処分については同じ考えを持っている。半田運動公園の処分については理解できるが、処分には課題がある。土地収用法による買収で合ったこと、他の用途にする事は地域の理解も必要、又、公共用地取得の事業債については売却する事に成れば繰り上げ償還になる。57億の買収金額、13億円余の金利がかかっているが、調整区域のため売却しても金利にも成らないと思う。現状では売却は考えられない。

**3. スポーツ振興は独立した組織「スポーツ財団」をつくりアマチュアから競技スポーツまでの多くの市民のスポーツ需要にこたえるべきではないか**

スポーツ振興については、就任当初スポーツ振興公社を作ろうと言う事で県と調整をしたが。指定管理者制度が出来ましたので1財団で全てのスポーツ施設を運営する事は難しいと考える。下水処理場デッキに施設を集約する事は、難しい。県が多目的広場等を平成18年度までに整備する。市が整備することは財政上困難。

雑感

**半田運動公園の一部売却検討を  
下水処理場上部デッキ6.9%に運動場を**

行政視察



再び半田運動公園の処分を提案しました。現在、下水処理場のデッキ上では、芝等の植栽工事をしています。下水処理場上部デッキ 東西295m南北234m 面積6.9% 処理場買収時、運動公園を作る約束を当時の地権者に説明をしました。しかし、現状では、県はその意志がなく芝を張る整備に成ってしまったのです。わずか5%の半田運動公園は、遊水池を取ると実質5%は確保出来ず、運動公園としての機能を満たす事が出来ないのです。一部を残し処分をしその資金で6.9%全てを使用出来る処理場のデッキに作る事がベストと思います。東には総合体育館があり屋内外のスポーツ施設を集約する事が出来るのです。今後、起債の償還が始まります。10年返済、年間6億円以上返済して残ったものは、中途半端な半田運動公園を選ぶのか、それとも、売却しその資金で運動公園を作るのか、考える余地は少ないと思われませんが、如何でしょうか。決断をしなければ、何も変わらないでしょう。

\*建設水道  
常任委員会視察  
鉦路市では、水辺空間整備について、帯広市ではユニバーサルデザインの街作りについて視察しました。  
(2004.5.19-21)

\*個人で視察\*  
都市景観行政について  
(埼玉県戸田市)  
(2004.6.23)